

元号の歴史 -大化から令和まで-

大化から始まり現在の令和まで248を数える元号。それらの決め方や改元の理由は時代によりさまざまでした。本講演会では時代背景をもとに、元号の歴史をお話しいたします。 *講演をビデオ撮影し、後日期間限定で配信（HP掲載）する予定です。

【講師】 **宮瀧 交二**（大東文化大学 歴史文化学科 教授（博士・学術））

【日時】 令和2年7月19日（日） 14時～16時

【定員】 30名（抽選）

【費用】 無料

【会場】 石神井公園ふるさと文化館

1階 多目的会議室

【申込】 往復ハガキまたはメールにて

- ①講演会名
- ②氏名（ふりがな、2名まで）
- ③住所
- ④電話番号

をご記入の上、7月8日（水）必着で下記までお送りください。

*** 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を少なくしています。入場時の検温、消毒、マスクの着用にご協力をお願いいたします。**

宮瀧交二（みやたきこうじ）

1961年、東京都生まれ。専門は「日本古代史」と「博物館学」。立教大学大学院文学研究科博士後期課程から、埼玉県立博物館主任学芸員を経て現職。埼玉県新座市教育委員会委員。著書に『岡倉天心 思想と行動』（共著、吉川弘文館）、『元号と日本人』（監修、プレジデント社）など。元号についてのテレビ・ラジオに多く出演するほか、講演に多数登壇している。



【申込先・会場】

練馬区立石神井公園ふるさと文化館
〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16
電話03-3996-4060
Mail: event-furusato@neribun.or.jp

【交通案内】

- ・西武池袋線「石神井公園駅」下車徒歩15分
- ・西武バス（荻14）「JA東京あおば」下車徒歩5分
（石神井公園駅南口～上井草駅～荻窪駅）
- ・西武バス（荻15）「三宝寺池」下車徒歩2分
（長久保～大泉学園駅南口～上井草駅～荻窪駅～阿佐ヶ谷駅）